

# 『社会学研究』第54号(1989年12月10日)

## 特集「家族とジェンダー」

- ・「家族とフェミニズム」(樋口晟子)
- ・「現代日本の家族における性別役割分業観」(遠藤恵子)
- ・「ジンメル「女性文化」論と今日のフェミニズム思想」(菅野仁)
- ・「有賀 - 喜多野論争」の争点とその問題性」(松村和則)
- ・「ジェンダーの政治社会学」(長谷川公一)

## 論説

- ・「マルクス自由論と自由時間概念」(小林一穂)
- ・「ウェーバーの近代的支配論における「諒解」の位置 『理解社会学のカテゴリー』を素材として」(松井克浩)
- ・「G・H・ミードの社会心理学における「自己意識」概念について」(徳川直人)